令和8年度 認定こども園概要 (令和7年10月1日の照会に基づく)

認	は定こども園名称	認定こども園八幡こばと園							
所在地・問合せ先		〒980-0871 仙台市青葉区八幡1丁目1-25 TEL: 022-266-3688 FAX: 022-722-0155							
利用定員		100 うち1号認定 うち2・3号認定	定 90名 (令和7年10月1日現在の在園児数:			: 1名)			
受入可能年齢/月齢		0歳児/3か月~							
		満3歳児 の入園	入園の可否	可					
				満3歳となる日の					
		3年保育(年少)		2年保育(年中)		1年保育(年長)			
			名	3名			4名		
		2・3号認定児童の受入については仙台市で決定を行うため、申込みは区役所へ。							
	制服	なし							
給食 (1号認定)		実施の有無			あり				
		実施日	週	5	日	(月・火・水	·木·金)		
		調理場所			園内				
給食 (2・3号認定)		2・3号認定児童の場合は、毎日給食があります。							
通園バス		な	i	主なバス 運行範囲					
		1号認定	月・火・水・木・金	9:00~13:0	00				
考	登園日 教育•保育時間	2·3号認定 (標準時間)	月・火・水・木・金・土 7:15~18:15						
2112 1114 4114		2•3号認定 (短時間)	月・火・水・木・金・土 8:30~16:30						
	長期休業日 (1号認定)	春休み	3月	25日	~	4月 7	目		
休業日		夏休み	8月	1日	~	8月 25	日		
日		冬休み	12月	21日	~	1月 7	日		
	その他休業日	土曜日 日曜日 国民の休日 行事の振替休日							
	実施の有無	なし							
	未就園児教室名								
未 就	主な活動内容								
園児	対象年齢		活動回数		活動	助時間	定員		
未就園児教室・ク		月	口	曜日		~			
		月	口	曜日		~	名		
クラス		月	□	曜日		~	名		
<i>^</i>	その他								
	料 金								
	利用方法								

特別支援教育•保育			受入れの可否	応相談				
			方 針	同年齢のお子さんと一緒に過ごしていただく時間をつくり、保育体験をしてただきます。また、職員との面談や専門家からの意見により入園を判断いたします。				
	無償化 対象 (※1)	保育料 (月額)	全額無償となります。					
	無償化対象外(※2)	入園時費 用	保育材料費(0•1•2歳	 規)	年額2,400 円			
保			保育材料費(3•4•5歳	遠児)	年額4,200 円			
					円			
育料		その他月額費用	給食費(3•4•5歳児	E)	月額6,000 円			
保育料等費用			オムツ処理代(オムツ使用児童に限る)		月額350 円			
用用			衛生費·図書費		衛生費 月額400円・ 図書費 月額100円			
			オムツサブスクと布団リース代		月額5,000 円			
			保護者会会費		月額145 円			
		その他	進級時教材費(年額)		それぞれの年齢に応じて年額500円~年額2,000円			
		費用	日本スポーツ振興センター共済排	日本スポーツ振興センター共済掛金(年額240円) 遠足や行事等にかかる費用 行事実施時に				
	早朝預かり		実施日・時間・ 1日の預かり人数上限	月曜日から金曜日 午前7時15分〜午前9時まで 人数制限 なし				
			料 金(※3)	日額 300円				
預	通常日預かり		実施日・時間・ 1日の預かり人数上限 月曜日から金曜日 午前7時15分〜午前9時まで 人数					
か			料 金(※3)	午後4時まで 日額300円 午後6時15分まで 日額600円				
り保育(休業日預かり		実施日・時間・ 1日の預かり人数上限	長期休業中 午前7時15分から午後6時15分まで 人数制限 なし				
1 号			料 金(※3)	午前9時から午後13時まで 日額600円 他は通常と同じ				
認定	実施しない日 土曜日 日曜日 国民の休日		年末年始(12月29日から1月3日)					
()	新入園児の 入園式前の利用 (4月1日から)		応相談					
	卒園児の 卒園式後の利用 (3月末まで)		応相談					
			実施日·時間·料金 受入可能年齢/月齢	おおむね10ヶ月以上のお子さんからお預かりいたします。実施は 月曜日から金曜日です。月額3,000円となり、きょうだいで利用する 際には2人目以降半額(月額1,500円)となります。				

◆◆幼児教育・保育の無償化について◆◆

- ※1 保育料については、1号認定児は満3歳児クラスから、2・3号認定児は3歳児クラスから全額無償となります。
- ※2 実費として徴収される費用(通園送迎費、食材料費、行事費など)は無償化の対象になりません。 ただし、年収360万円未満相当の世帯の子どもと第3子以降の子どもは、3歳児クラスから副食(おかず、おやつ等) 費用の減免制度があります。
- ※3 1号認定児の預かり保育の利用料は、施設等利用給付認定(新2号・新3号)を受けた子どもを対象に、利用日数に 応じて日額450円(3~5歳児クラスは月額上限11,300円、満3歳児は月額上限16,300円)まで無償となります。 なお、2・3号認定児の延長保育料は無償化の対象外です。
- ⇒ 詳細は、仙台市ホームページ「幼児教育・保育の無償化について」をご覧ください。 https://www.city.sendai.jp/nintechosa/mushouka_gaiyou.html

児童の安全確保に 向けた取り組み	・毎月、火災等を想定した避難訓練の実施 ・年2回 園内にて防犯訓練の実施 ・絵本や紙芝居等を用いた防犯教育の実施 ・年1回 全職員救命講習受講					
卒園児の通う 主な小学校	八幡小学校・木町通小学校・国見小学校・上杉山通小学校、立町小学校他					
	施設長	1名	保育教諭	21名	保健師·看護師	0名
職員の状況	栄養士	1名	保育士	2名	事務員	1名
	バス運転手	0名	調理員·用務員	4名	合計	30名
	実施の有無	あり				
╗Ӏ┇ᄱ ᆇᆇᄴ	乳児受入月齢	3か月~				
乳児保育事業	乳児保育に関す る特記事項	・冷凍母乳対応 ・あおむけ寝の促進 ・乳幼児突然死症候群(SiDS)の予防 ・ ・栄養士の指導の下、個別対応したミルクと離乳食の提供 ・家庭と連携した離乳食 の提供と食についてのアドバイス ・オムツを保育園で処理 ・オムツ・布団のサブ スク実施のため手ぶら登園				
園庭遊具	・砂場 ・三間鉄棒 ・アドベンチャー新幹線 ・ぞうさんすべり台 ・くるくるタケコプター 他					
その他(特色など)	・食物アレルギーを持つ児童にも医師の診断書により、除去食の対応が可能です。 ・体育講師による「運動あそび」やサッカークラブのコーチによる「サッカー教室」、幼児教育へのでの深い講師による「絵本の読み聞かせ」や「わらべうた」など、月1回をめやすに開催しています。 ・「童謡コンサート」や「人形劇」など、子どもたちの心が豊かになるような活動も取り入れています。 ・毎年5月には、5歳児が姉妹園の新田こばと園のお友だちと一緒に「青葉まつり」に参加しすずぬりを踊ります。					